

## 4. 総務部

### (1) 品位保持、執務のための指導および連絡

- ①一般からの日常業務行為に対する問合せなどに、その都度対応

### (2) 会員への情報提供の迅速化

- ①会員通知の配信、連合会情報等をHPに随時掲載し会員へ案内
- ②会議議事録のホームページへの掲載
- ③会員の変更情報等をその都度メールにて案内

### (3) 会則、諸規則変更に伴う検討及び起案

- ①特別負担金規程の廃止に向けた検討
- ②功労金給付基準改正の検討
- ③会館使用規程の廃止に向けた検討
- ④会館維持管理規則の制定に向けた検討

### (4) 会員資料等の整備

- ①平成28年度版会員名簿を9月30日付け発行
- ②10月1日付け会員証・補助者証の発行

### (5) 会館の保守管理と営繕

- ①定期の会館清掃を実施
- ②消火器及び避難器具格納箱の交換を実施

### (6) その他総務部として所管すべき事項

- ①7月12日避難器具を使用した会館の避難訓練を、公嘱協会と合同で実施
- ②11月22日の土業懇談会を当番会として開催

## 5. 財務部

### (1) 福利厚生事業の検討、実施

- ①第3回岩手県土地家屋調査士会会長杯親睦釣り大会の開催

平成28年6月18日(土) 釜石市 尾崎白浜漁港沖

参加者20名(調査士、家族、事務局含む)

優勝者 一関支部 千葉博幸 会員

- ②第14回岩手県土地家屋調査士会会長杯親睦ゴルフ大会の開催

平成28年9月24日(土) 金ヶ崎町 栗駒ゴルフ倶楽部

参加者22名(調査士、家族、補助者、他)

優勝者 一関支部 丸山芳広 会員

## (2) 業務関連図書を紹介、斡旋

- ・ 4月22日付 『土地家屋調査士白書2016』
- ・ 5月10日付 『民事月報』
- ・ 5月12日付 『東日本大震災記録誌』
- ・ 6月 2日付 『道路・水路をめぐる境界立会い―実務と課題―』
- ・ 1月12日付 『事例式 表示登記申請マニュアル』
- ・ 2月 1日付 『登記小六法平成29年版』

## 6. 業務部

### (1) 業務に関する調査研究

#### ①表示登記研究会を開催

- ・ 第1回表示登記研究会  
平成28年6月14日 盛岡地方法務局4階会議室
- ・ 第2回表示登記研究会  
平成29年2月9日 盛岡地方法務局3階会議室

### (2) 調査士業務に関する指導、連絡、相談

- ①会員等からの問合せに随時対応
- ②法務局との連絡、相談、打合せに随時対応

### (3) 日調連事業に伴う連動事業の推進

- ①土地家屋調査士特別研修の会員への周知及び案内
- ②「業務情報公開システム」実証実験への協力

## 7. 研修部

### (1) 定例研修会の開催

#### ①第1回 会員研修会

平成28年8月29日 盛岡市「アイーナ」

出席者：本会会員149名／補助者35名／他会会員4名 合計188名

内 容：講義Ⅰ 「不動産調査報告書について」

講 師 業務研修部 岩山勝英

講義Ⅱ 「重ね図を利用した筆界確認について」

講 師 元連合会技術センター委員 白土洋介氏

講義Ⅲ 「筆界特定について」

講 師 連合会筆界特定制度推進委員 吉崎英司氏

#### ②第2回 会員研修会

平成28年12月19日 盛岡市「アイーナ」

出席者：本会会員125名

内 容：報 告 「総務財務特別委員会答申書に関する協議の中間報告」

報告者 岩手県土地家屋調査士会会長 菊池直喜  
講義Ⅰ 「会員必携第3版」について  
～解説と改訂にあたって～  
講師 日本土地家屋調査士会連合会理事 土井將照 氏  
講義Ⅱ 第一部「連合会の現状と活動を考える  
(変わるか?土地家屋調査士)」  
第二部「倫理規程よもやま話(懲戒事例・職務上請求用紙  
使用範囲等について)」  
講師 日本土地家屋調査士会連合会副会長 菅原唯夫 氏

### ③第3回 会員研修会

平成29年3月2日 盛岡市「ホテルルイズ」

出席者：本会会員133名

内容：講義Ⅰ 「規則第93条不動産調査報告書について」

講師 業務研修部 岩山勝英

講義Ⅱ 「連合会及び岩手会の動向と苦情案件について」

講師 岩手県土地家屋調査士会会長 菊池直喜

## (2) 特別研修会の開催

### ①公嘱協会との協賛事業

登記測量研修会の後援

### ②CPDポイント不足の会員に対して課題研修を実施

## (3) 支部研修会への支援

### ①支部研修会へ助成金支給

## 8. 広報部

### (1) 対外的事業

#### ①制度の広報活動

「土地家屋調査士の日」関連事業

新聞広告 (岩手日報朝刊 平成28年7月30日掲載)

内容 業務の一例による会HPへの案内

#### ②新聞年賀広告(名刺)の掲載 (岩手日報朝刊平成29年1月4日掲載)

#### ③川徳定期無料相談会 (8階、AM10～PM4、午前・午後1名ずつ)

年間相談件数 12件

#### ④カレンダーの斡旋と活用

岩手会作成カレンダーの販売斡旋 (17名 合計444部)

又法務局等(12部)へ配布

#### ⑤全国一斉 法務局休日相談所に対応

各支部より2名ずつ6カ所に相談員を派遣協力頂いた

## (2) 対内的事業（会員への情報伝達）

- ①会報「黎明82号」の編集、発行（平成28年12月21日）
- ②「地識くんいわて」の作成（会HPに掲載）  
H28-1号～H28-4号まで作成
- ③会ホームページの運用  
データの更新、整理
- ④事業の記録  
定時総会・研修会等のビデオや写真の記録実施

## 9. 社会事業部

### (1) 境界問題相談センターいわてとの連携

- ①第1回相談員・調停員養成講座を開催（平成28年11月5日）  
第1部 **Change yes, we can** ADR 資格活用に見る進化する土地家屋調査士  
境界問題相談センターちば 元センター長 高橋一修 氏  
第2部 **ADR 資格活用及びセンター業務について…フリートーク**  
みやぎ境界紛争解決支援センター センター長 松田淳一 氏  
境界紛争解決支援センターふくしま センター長 安部正伸 氏  
秋田境界 ADR 相談室 室長 古川克巳 氏  
岩手県土地家屋調査士会 会長 菊池直喜  
境界問題相談センターいわて 副センター長 川村浩次  
境界問題相談センターいわて 元運営委員 金哲朗  
参加者 会員24名、他会7名

### (2) 筆界特定制度に関する調査研究

- ①筆特制度と調査士会ADRとの連携協議会を開催（平成28年5月16日）  
平成27年度の実績報告と総括、平成28年度の事業計画について
- ②法務局からの筆界調査委員の推薦依頼に対応

### (3) 地図の作成及び整備等に関する情報収集、調査研究

- ①地図作成に関する打合せの実施（平成28年6月23日）  
平成28・29年度震災復興型登記所備付地図作成作業について
- ②地図混乱地域の実態に係る情報提供依頼に対応

### (4) 日本司法支援センター岩手地方事務所（法テラス）との連携推進

- ①地方協議会に参加（平成28年6月2日）

### (5) 官公庁への制度広報推進

- ①岩手県空家等対策連絡会議に参加  
（平成28年8月29日設立会議、平成29年2月27日第2回）

②政連の県土整備部との協議に参加（平成28年5月16日）

**（6）公共嘱託登記土地家屋調査士協会との連携**

①調査士会・公嘱協会打合せ会の実施（平成28年11月17日）

**10. 境界問題相談センターいわて**

**（1）センター運營業務の強化**

①評議委員会の開催 1回

②運営委員会の開催 5回

③相談業務の状況

相談受付（事務局・運営委員対応） 34件（うち合同相談会14件）

事前相談（調査士相談員対応） 14件

調査士・弁護士相談員による相談 1件

調査士・弁護士相談員による調停申立 0件

④調査士相談員 46名（調停員兼任11名）

弁護士相談員 3名（調停員兼任 3名）

⑤相談員・調停員養成講座の開催 1回

**（2）筆界特定制度等との連携**

①筆特制度と調査士会ADRとの連携協議会に参加（平成28年5月16日）

②筆界特定室との合同相談会を開催（平成28年12月3日）

**（3）規程及び様式の改善と検討**

①規則28条（事前相談）、31条（相談）について検討

**（4）ポスター・リーフレットの配布等による広報活動**

①関係士業団体へリーフレット配布

**（5）センターと認定調査士等の相互活用についての検討**

①事前相談のセンター外部化による認定調査士活用について検討